

風俗三世相

入本方家藏



~13
2799

~13
2799

題辭



風俗三世相者。未詳其作者姓名。蓋
 錦繡才子之所著矣。自出機軸。簡而
 不冗。華而不浮。約三世因果。用一歲
 時令。能摸十二品風俗。有波瀾。有關
 鎖。有照應。有繳結。文章秘奧。和盤托
 出。且化腐臭。以為神奇。縱橫變幻。不

長嶼町五丁目
大野屋惣八

1963
60

能測其端倪也。實是兔苑冊子之上
乘哉。是大足發人之才氣。故操觚之
士。宜於明牖下。盥手焚香。靜坐三復
也。豈與世儒以陳腐爛熟。惡詩惡文。
公然災諸梨棗。家醜外揚者。可同年
而語乎哉。且夫錦繡才子。文章充腹。
欲吐未吐。一旦忽見風俗。生情觸世。

能與歎其勢。不能遏故奪。他人之杯
酒。澆自己之壘。碓漏心中之積鬱。既
已噴玉唾珠。昭回雲漢。為章於天矣。
故知斯文。若非錦繡才子。則斷斷乎
不能作。又非錦繡才子。則斷斷乎不
能解也。古人所謂不但作者難。索解
人亦難。若讀此書。擊節歎其才之美。

者千里之外。千載之後。與吾且暮相
遇也。雖然。才難不其然哉。嗟乎。
明和戊子仲夏

鬱氣散人題于鴨東忘八

樓中

呆拙



風俗三世相

放鶴山人 批

正月

正月よけする男ハ。あ世過去は那さ乃和

尚業因と。うよぢ。一のふぐう勢一母とる。

今世現在のうら半此むくひが事と。めん

ぼく神の果報祈をす。和と祈とま

の。か^{時令}きぞめハ。天^{接得右カ}學^カまら^カが^カら^カく^カか^カた^カ
 か^カみ^カ志^カま^カは^カく^カ。子^カハ^カ人^カま^カる^カ。心^カセ^カる^カを^カ
 夫^カ乃^カ。テ^カラ^カ世^カ海^カり。中^カ有^カ左^カ強^カ者^カ地^カ
 々^カ々^カ火^カた^カり^カ。振^カち^カめ^カう^カと^カお^カん^カ之^カを^カ。た^カ
 へ^カち^カお^カく^カ。お^カべ^カ登^カ乃^カを^カく^カ里^カ何^カ人^カへ^カ。
 心^カの^カ神^カを^カ信^カト^カて^カ々^カ

十月

十月よは^カ生^カる^カ女^カを^カ。あ^カ世^カハ^カ々^カ々^カ地^カひ^カ。
 考^カあり^カ〜^カズ^カ。何^カぢ^カお^カ縁^カ々^カ。今^カ世^カげ^カい^カ
 子^カと^カい^カお^カ母^カ生^カま^カて^カ。花^カ々^カお^カ何^カ々^カ地^カ
 谷^カの^カ産^カ出^カる^カ。金^カ壺^カハ^カ際^カあり^カる^カべ^カい^カ。さ^カふ^カ
 々^カ々^カの^カ咽^カ々^カつ^カま^カる^カや^カら^カか^カハ^カ。玉^カ々^カ々^カ々^カ々^カ
 こ^カれ^カに^カい^カち^カる^カべ^カい^カ。又^カる^カ々^カの^カと^カを^カか^カり^カ
 録^カ々^カ。お^カち^カる^カの^カい^カち^カを^カ用^カ心^カ〜^カ々^カ

結得右カ

波瀾出神入化

啓言来親切

接得右カ

過去

風流業

口在

凡流果報

◎花字不可着過

右針線

烟波婿

未来之業因

疎よ兼好法師のうげにたゞく。芋が

らまきをまきいんう。子ハらうても。なまきあままきくまき小

ぬまきくまき衣まき向まきハ。あまきいまき教まきあり。いまき法まきもまきたまきあまき乃

張まきわまきいまきゆまきいまき。こまきおまきそまきいまきんまき外まきをまき下まきんまきせまきれ

何まきどまきあまきさまきハ。年まき法まき非まきをまき伝まきしまきとまきト

三月

三月まきよまき生まきりまき男まきハ。あまき世まき縁まき起まきつまき仲まき人まき。

過去 業因

おまきほまきくまき替まきしまき骨まき折まきるまき今まき世まきのまき婦まき乃

縁まき少まきくまき。其まき中まきのまき一まき對まき此まき難まきさまきぬ

此まきとまきくまき。せまきいまきいまき及まき々まきをまき。たまきくまきさんまきあまきままきとまき。

ままきのまき中まきにまき此まき外まき。衣まき裳まきよまきマまき。かまきしまき一まきカまき影まきべまきしまき。

疎まきよまきハまき外まき肉まきのまき形まきあまきしまき。あまき教まき合まきうまきんまき凡まき根

此まき形まき。あまき凡まき呂まき桶まき。電まき乃まきうまきしまき一まき形まきよまき。金まき屏

風まきとまき。金まき不まきさまきくまきうまきあまきつまきままきとまき。人まきあまきひまきせまきりまきく

食たたハ。紅のま人がきて。老の上よ一生
^{未来}まきみぬへー。年あておけろの指
^{不可薄換}あ。くせりろまへー。地を葬并を信一
てす

四月

四月又生る。女を。お世あ年。山王祭
^{過去}とねやー。まじく。まて。今世社。のわ。
^{業因}

^{果報}是をく。又生まきまら。花を。ひら病
^{誤用如}

あり。月心まへー。ぬらん卯のあがき
^{挿入落来有波瀬}孫たおまひるたぐ。年ことまて。外う

くまやこをせ。お急乃ひまのほむが
^{何等活動}ま。よりまむの指。ま。ひるま有へー。

信ふま。信ぶ。の。を。ま。ぬ。や。に。
^{針線甚密}虚。空。を。信。一。ま。て。す。

五月

五月三日生る女過去。あ世た河の時令時令やめそ。
業因 似たりやく乃海よとめて。今世現在花車果報毎
 とも思く河。又中辰ありたり。赤あこれと
 生る出翻轉来新奇 輝くくく河のあも。花りる筆。
妙絶。 ちやる旧庭烟波 酒子たきき。ひ。天まぐけハ。
 星もありくく。又あ世小をわげ

兼上撃手動下 らあしとふ卦みわかれハ。三味ちハ。あは
 手あまきと。あを引る。のそきりて
引来甚渾成 起まのりふねぐりよ。河海がぬ
收束生鐵鑄就ス 志んあはと。根津か持現を信よと
送故迎新

六月

六月三日生る女過去。あ世河系河系過去のあ
業因 ぬしが業ア世まありてんのたきけとあり

しぐさくそん。今人現在あるとハぬれど。子よ

例例しとぬれど。橋杭果報より欲しく。ほハ

少寺杭の大業と化し。六ツ毎を合を

入未果之因。法大藏經五十四卷不説得凡流那洛よりとる。前入人者脚下あむのちくくよ

法入人者脚下より衆中をとり。おい冠り終の伴

入入人者脚下より有べし。陸城ちまを伝

て

七月

七月過去 業因又生る男ハ。あ世二王現在 果報ころかや。

た八臂那陀當退三舎と起りて。今世力号八人とさぐれ。八人が

手八臂那陀當退三舎に大念七。あまよし。その上志ひふり

く。雲塔かねのふしんかねまつる。いりかねる柱

棟瓦かねるかねむすかねて。かろくとかねぬ扱かねい。大工

いかねとかねふかねたかねくと。達かねまかね志かねすかねより。竹田かねは

風俗三世

か。ら。り。も。及。り。と。何。ハ。か。か。し。も。そ。の。ま。の。い。を。れ
ふ。お。て。あ。し。そ。は。し。も。た。り。子。身。ハ。思。う。事
後。の。如。く。志。外。か。い。ぬ。の。阿。我。經、
公。時。に。さ。さ。り。ま。は。る。也。也。天。皇。ち。を。依。下
と。と。し。

八月

過去影略業田

八月よすうりく女ハ。放けらるるを、答へ

く。と。と。と。今。世。の。の。す。に。出。阿。く。一。

現在 果報

昔。人。お。れ。ハ。屋。の。お。を。起。の。く。げ。ら。る。も。

時令

せ。つ。く。際。を。上。の。か。り。や。り。

咄咄逼人

流。石。の。借。り。城。を。め。く。お。も。た。れ。凡。又。小。石。

松島象浮勝不是過也絶姉

く。う。く。屋。を。吹。た。る。と。い。へ。と。又。如。年。花。の

く。新。り。報。性。を。ち。よ。つ。る。人。華。さ。ら。く。

金声玉振

庭。の。お。す。り。れ。氷。あ。く。か。さ。り。か。よ。り。

ぬきふるにたふすにゆふ人ト収束右カあしを
伝トてふト

九月

九月過去みけしりり如ハ。あ世松現在がけ山のを勝
ぬ業因のろしを押ふる。くゞくろそ。今世の返上のる
ろちは合◎世親密るべし。殊のゆるのづ
めろしよ。ぬと。まぬむのりのく。子ハ

ま一人時令もそ。暮の中格せろ格にそ。ゆがとろり
賢別是るる位ぬへし。又あ世格ろく。菊乃

たふ小。七夕粘牽牛に奇牛粘織女し。ろを遠粘銀河る。そ石年
か粘牽牛白井粘織女追粘銀河てやろり粘銀河機粘銀河あり粘銀河ろり。あも粘銀河あいの
たふまそ。ろちくと。牙の苦粘銀河ろろへし。
ふ子親粘銀河喜粘銀河を伝粘銀河しと

十月

十月は生るる男ハ過去業因非くのおもえん事い。

よく勤し。刺生えたり。修もあひむを

謹とそ。今世現在福をえん。修ふ心まよし

て。二月すく大根時令のうしくあひあく。十友

徳家のやうに。んけとる。美入りのよひ。身

体とぬへし。又首別是二種因果半講来妙くをさかまけし

善報をえつる。押カキの業カキ也。て。人よ

利有し。人掛持右精神カ助神を伝しそし

十一月

十一月は生るる女ハ過去あ世時令顔え世の神日

とす。かくさん業因まきまむたのぬんえんて。

今世現在うし果報後とぬて。後善をれし

まは。おの月も福む。かみぬや子孫法嫁法

を。上さんぬ。て。上。知つた後善

かむる時ハ。ハ路の次長（形客入神）に招き主人の笑
 面（おど）より、さきさきぐり。よだれくるしや。樂なる
 え。舞なり。さやうち。おもむく有人。又も
 るり。猪のしーだけづく。さしあつく
 ぬて。可憐（可憐三十痛棒）と尻（未来業因）はあやゆ人。末ハ字をりり此
 報應（報應麻止然）とぬき。大社を伝へてき

十二月

十二月は生つゝ、男ハあ世（過去）及申てあふび
 きたる（時合）報ち。けんたひと。きぬぬし。が。念
 ぬ。業（業因）碗（現在果報）ほふる中しひ。吾報の碎（ガ）
 といれまき。福の報とる。悪業一万余
 と世のとき杜（とち）氏一人。けりそは毒
 せん志（志）あし。たか義達法（け）大キか
 新宅へ。山（山）ア（ア）ま（ま）あ（あ）り（り）ち（ち）。う（う）さ（さ）づく（く）け

のちい。小町もどたれ。女房もどち。所ある。
 碓どれ。市もあ。門もあ。こどさ。と。
 目もあ。友もあ。く。し。み。ぬ。ハ。白。紙。籠。ハ。こ。も。子。小。
 め。つ。ち。も。あ。ら。ち。ハ。理。学。の。い。と。ま。づ。ち。も。あ。て。細。
 い。志。事。の。も。十。分。子。こ。が。ま。の。あ。し。と。つ。れ。
高山之祝無限其喜
 ち。の。十。も。あ。て。め。て。く。り。さ。し

風俗三世相 畢

